

製品名: p53 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85027**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ICC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW: 44 kDa; Observed MW: 53 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | p53 |
| 別名 | TP53; P53; Cellular tumor antigen p53; Antigen NY-CO-13; Phosphoprotein p53; Tumor suppressor p53 |
| 遺伝子 ID | 7157.0 |
| SwissProt ID | P04637 |
| 免疫原 | p53 の合成ペプチド |

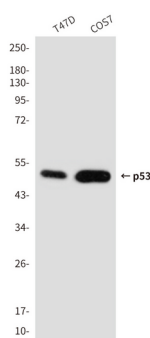
背景

核タンパク質である腫瘍タンパク質 p53 は、細胞周期の制御、特に G0 期から G1 期への移行において重要な役割を果たします。正常細胞では非常に低濃度で存在しますが、様々な形質転換細胞株では高発現しており、形質転換および悪性化に寄与すると考えられています。p53 は DNA 結合タンパク質であり、DNA 結合、オリゴマー形成、および転写活性化ドメインを有します。

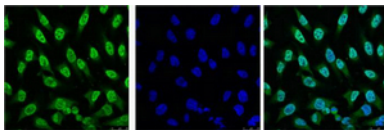
研究分野

アポトーシス、PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

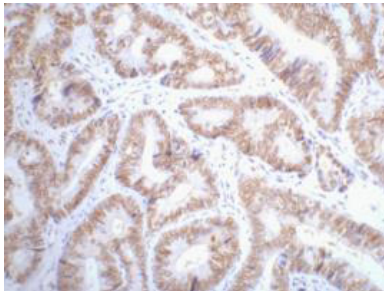
画像データ



p53 抗体を用いた T47D および COS7 ライセート中の p53 のウェスタンブロット分析



p53 抗体 (左) と DAPI (右) を使用した HeLa 中の p53 の免疫蛍光分析。



p53 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高压高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。